

新型コロナウイルス感染拡大に伴うボランティア活動についての考え方  
～ボランティア活動を考えている学生・教職員の皆さまへ

新型コロナウイルス感染症の感染拡大が全国的に拡大しています。それに伴い、本学でも、卒業式や入学式、履修説明会などが中止されました。さらに課外活動についても自粛や感染予防方法の徹底が要請されています（本学ポータルサイト参照）。

これまで様々なボランティア活動に参加してこられた皆さんも、『自分自身が感染するリスク』と『(知らずに) 感染させてしまうリスク』の2つがあることに十分に留意して、慎重に行動してください。

また、「“こんな時期だからこそ” 自分に何かできないか」と考える方もいるでしょう。確かに、感染拡大に伴って、私達の周りには様々な困難な状況が起っています。小中学校の休校措置、様々なイベントやボランティア活動の中止などにより、さらに困難な立場に置かれてしまった人たちもたくさんいます。そういう状況を見聞きし、困難な状況にある人たちのことに想いを巡らせること、そして「何か手助けをしたい」と考え、行動しようとする、それは“誰一人取り残さない” 共生社会を作っていく土台となる大切な姿勢です。

ボランティア・NPO 活動センターでは、そうした皆さんの思いを受け止めつつ、現実いつから、どのようなことができるのかを模索していきたいと考えています。

「こんなことを予定しているけど、どうだろうか？」等、判断に迷う場合があれば、ぜひ、ボランティア・NPO 活動センターにご相談ください。

●まず、今、私達がしなければならないこと

感染予防のための行動（こまめな手洗い等）を、一人一人が面倒くさがらず、確実に丁寧に実行しましょう。皆さんの想いを最大限に活かすためにも、まずは、本学のポータルサイトに掲載されている「新型コロナウイルスの感染拡大防止」に向けた呼びかけをしっかりと読み、厚生労働省のHP等を参照しながら、最新の正しい情報を得ながら、感染予防のための行動をとってください。

●今、出来ること

(1) 寄付活動

お金だけではなく、書き損じはがき、服、本、髪の毛（条件有）、ベルマーク等、様々なものが寄付として求められています。応援を求める団体も様々ですので、自分の興味関心に合わせた団体を探してみても良いでしょう。

(2) ボランティアについて学ぶ

ボランティアに関する書籍は、専門書から体験談までたくさんあります。ぜひ、自分の関心のある分野のものから手に取ってみるのはどうでしょう？センターには、ボランティアに関する書籍がたくさんありますよ。また、例えば、防災についての書籍を読みながら、自分の居住地の防災マップを見直してみるといったこともおすすめです。

(3) SNS等で、出所のはっきりしない情報を鵜呑みにして拡散（回ってきても、自分で止める）しないようにしましょう。

- (4) 現在もボランティアの応援を求めている団体もあります。感染（する、させる）リスクを十分に理解した上で、受け入れ団体の指示にしたがい、最大限の予防対策を実施しながら参加するようにしてください。※以下の感染予防対策を参考にしてください。

### ＜感染予防対策＞

**(1) 石鹸と水で手を洗い、感染のリスクを最小限に抑える。**

感染防止の最善策は、できる限り頻繁に手を洗うことです。石鹸を泡立て、20～30秒間手をこすり、十分に洗い流します。世界保健機関（WHO）は手のひら同士をこすり合わせるだけでなく、指と指との間など、とにかく様々な方法で手の表面をもれなく洗うことを推奨しています。

手を洗えない場合は、アルコール60～95%の手指消毒剤を使いましょう。

**(2) 目、鼻、口を触らない。**

顔を触る必要がある場合は、まず手を洗い、感染を防ぎましょう。

**(3) 正しいマスクの着用を含む咳エチケットの実践。**

**(4) 握手・ハグなどは避ける。**

**(5) 不要不急な外出の自粛や人込みを避ける。**

**(6) ミーティング等を実施する際は①～⑦に留意してください。**

①始まる前に、参加者全員、手洗い又は手指のアルコール消毒を実施。

②マスクの着用。

③出来るだけ参加者間の間隔をあけて座る。

④換気をこまめに実施。

⑤換気の悪い、狭い空間で大人数（30人が目安）では行わない。

⑥出来るだけ短時間で終了するようにする。

⑦体調不良の際には欠席する。

●今後、活動に参加することになった際、留意すること

(1) 自分自身で気を付けること

①発熱（37℃以上）や咽頭痛、咳等の風邪症状の他、味や匂いを感じないなど味覚や嗅覚に異常を感じるなど、少しでも体調不良や異変を感じている場合、絶対に参加をしないようにしてください。「これくらいなら大丈夫」という安易な判断は避けてください。

②海外からの帰国・入国した方は、体調不良等の自覚症状がなくても入国後2週間以内の活動は自粛してください。

(2) ボランティア活動先に確認すること

①感染拡大に伴い、ボランティアの受け入れを中止しているところがたくさんありますので、活動が実施されているのかを必ず確認してください。

②感染予防のために、ボランティアに求めていること（検温の実施等）等について確認。

●その他

活動に際して、不安なことがあればボランティア・NPO 活動センターにご相談ください。

また、健康状態等に関する相談は、保健管理センターにお願いします。

<保健管理センター連絡先>

深草キャンパス TEL 075-645-7879 FAX 075-643-9909

大宮キャンパス TEL 075-343-3322 FAX 075-343-3490

瀬田キャンパス TEL 077-543-7781 FAX 077-543-7783

電子メール hoken@ad.ryukoku.ac.jp

○保健管理センターホームページ <https://www.ryukoku.ac.jp/hoken/kansen.html>

≪関連情報ホームページ≫

○新型コロナウイルス関連肺炎（厚生労働省）

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708\\_00001.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html)

○国立感染症研究所ホームページ

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

○新型コロナウイルスに関連した感染症対策に関する対応について（内閣官房）

[http://www.cas.go.jp/jp/influenza/novel\\_coronavirus.html](http://www.cas.go.jp/jp/influenza/novel_coronavirus.html)

○新型コロナウイルス感染症専用相談窓口（京都府）

<http://www.pref.kyoto.jp/kentai/news/novelcoronavirus.html>

Ver. 2020. 3. 24